

みずほCustomer Desk Report 2018/11/12号(As of 2018/11/09)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	114.05
TKY 9:00AM	113.97	1.1368	129.56	1.3065	0.7265
SYD-NY High	114.08	1.1369	129.64	1.3068	0.7270
SYD-NY Low	113.64	1.1317	128.74	1.2959	0.7220
NY 5:00 PM	113.82	1.1336	129.02	1.2979	0.7227
NY DOW	25,989.30	▲ 201.92	日本2年債	-0.1400	0.00bp
NASDAQ	7,406.90	▲ 123.98	日本10年債	0.1200	0.00bp
S&P	2,781.01	▲ 25.82	米国2年債	2.9262	▲ 4.50bp
日経平均	22,250.25	▲ 236.67	米国5年債	3.0397	▲ 5.28bp
TOPIX	1,672.98	▲ 8.27	米国10年債	3.1847	▲ 5.36bp
シカゴ日経先物	22,150.00	▲ 330.00	独10年債	0.4055	▲ 5.15bp
ロンドンFT	7,105.34	▲ 35.34	英10年債	1.4890	▲ 7.55bp
DAX	11,529.16	1.84	豪10年債	2.7540	▲ 0.65bp
ハンセン指数	25,601.92	▲ 625.80	USDJPY 1M Vol	6.35	0.02%
上海総合	2,598.87	▲ 36.76	USDJPY 3M Vol	6.97	0.09%
NY金	1,208.60	▲ 16.50	USDJPY 6M Vol	7.56	0.09%
WTI	60.19	▲ 0.48	USDJPY 1M 25RR	-0.61	Yen Call Over
CRB指数	188.45	▲ 1.26	EURJPY 3M Vol	8.63	0.13%
ドルインデックス	96.91	0.18	EURJPY 6M Vol	9.07	0.05%

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月9日	10:30	中 CPI/PPI(前年比)	10月 2.5%/3.3%	2.5%/3.3%
	18:30	英 貿易収支	9月 -£27m	-£1500m
	18:30	英 鉱工業生産(前月比/前年比)	9月 0.0%/0.0%	-0.1%/0.4%
	18:30	英 製造業生産(前月比/前年比)	9月 0.2%/0.5%	0.1%/0.4%
	18:30	英 GDP(前期比/前年比)・速報	3Q 0.6%/1.5%	0.6%/1.5%
	22:30	米 PPI最終需要(前月比/前年比)	10月 0.6%/2.9%	0.2%/2.5%
11月10日	00:00	米 ミシガン大学消費者マインド・速報	11月 98.3	98.0

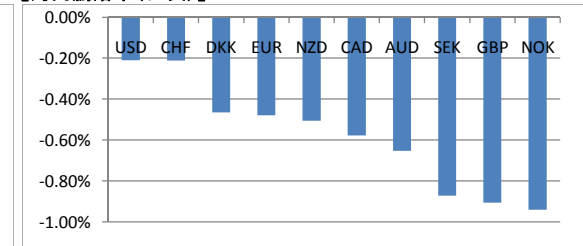
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月13日	04:30	米 デイリー・サンフランシスコ連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	113.40-114.10	1.1280-1.1350	128.30-139.30

【マーケットインプレッション】

金曜日のドル円は東京時間早朝に114円台で推移するもアジア株全般が軟調推移となる中、ドル円も上値重く推移し、113円台後半まで下落。その後は米休日を控えて動意に欠ける展開となり、同水準で超週した。本日のドル円は先週金曜日同様、値動きの乏しい推移となろう。現状、米中間選挙を無難に通過し、米政治に関する新たなヘッドライン等が出てきていない。米休日であることから市場参加者が減少する上、主だった指標の発表も予定されていないことからドル円は113円台後半での狭いレンジでの推移に留まるだろう。

東京	東京時間のドル円は113.97レベルでオープン。昨日公表されたFOMCの声明において「さらなる漸進的な利上げを継続する」との方針が確認されドル円は堅調に推移していたものの、日経平均株価、上海総合指数をはじめアジア圏の株価が軟調な推移となると、上昇は一服、113円台後半での推移が続き、結局113.95レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン時間のドル円は113.95レベルでオープン。週末を控えたポジション調整に113.75まで小緩む場面が見られたが、8日の若干のFOMCの声明文を受け12月の追加利上げ観測は根強く113円台後半で底堅く推移し、113.86レベルでニューヨークへ渡った。ポンドは1.3041レベルでオープン。第3四半期の英GDP速報値は前期比0.6%(予想0.6%、前回0.4%)と発表されるも市場への影響は限定的。北アイルランドのプロテスト系政党でメ政権に閣外協力するDUP(民主統一党)が英国を分断するブレグジット合意は支持せずと表明、英国領の北アイルランドと陸続きのアイルランドとの国境扱い問題の先行き不透明感からGBPの上値は重たく推移し、1.2986まで下落。1.3039レベルでニューヨークに渡った。
ニューヨーク	NY時間のドル円は113.86レベルでオープン。NY朝方は、米10月PPIが予想を上回ったことから、113.99まで戻すが、株式市場が軟調に推移する中、ドル円は上値を押えられ、113.80まで下落する。NY10時に発表の11月ミシガン大学消費者信頼感指数は予想をやや上回ったが現状指数が上昇する一方、期待指数が低下したこと、ドル円の反応は限定的となった。その後はドル売りが優勢となり、113.64まで下落。NY午後に入ると翌週12日が米国休場で連休になることから積極的な取引は手控えられ、狭いレンジでの推移が続き、113.82レベルでクロスした。一方、英DUPがメイ首相の提案に賛同できないと表明したこと、ポンドが下落する動きにユーロは連れ安となり、1.1327まで下落し、1.1350レベルでNYオープン。NY朝方は米PPI結果を受けたドル買いに上値重く推移。その後やや買い戻される局面もあったものの、軟調な株式市場を受けたユーロ円の下落に1.1317を付ける場面が見られた。NY午後は週末を控え狭いレンジでの推移が続き、1.1336レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:田家